

検査から治療まで 核医学分野における看護師の役割

日時：2024年5月25日（土）13：00～17：00

場所：TKP淀屋橋カンファレンスセンター（大阪）B1F ホールB

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル（旧ニチメンビル）B1階

医療の世界でも「タスクシフト」「ダイバーシティ」が進んでいます。その目的は、職種や個人的な状況において、様々な人がそれぞれの資格能力をもって補い合い、患者さんにとってより良い医療を遂行しましょう！ということと考えられます。

看護師は、日々の実践の中で、どう捉えどう活かしたらよいかを考え、あらためて核医学検査から治療まで幅広い知識を習得する場の提供を目指します。

★日本核医学会認定単位：3単位

★参加費：2,000円

■参加登録フォーム【参加登録締切期限：5/11（土）、振り込み締切期限：5/18（土）】

<https://www.sec-information.com/kakuigaku/touroku/?cid=FhLozSpli>

●プログラム

12：15 開場

13：00 開会挨拶 オリエンテーション

13：10～14：10 （共催シンポジウム）

テーマ：「放射線リガンド療法における多職種間で取り組むPRRT運用の実際」

座長：尾崎 直美 先生（東京女子医科大学病院 看護部）

演者：服部 悦子先生（関西電力病院 看護部）

「患者を支える多職種連携 UP TO DATE！」

演者：高野 祥子先生（横浜市立大学大学院医学研究科 放射線治療学）

「当院の院内マニュアルの変遷-治療実施における課題と対応策-」

14:25～14:55

PET（核医学）検査室での看護実践 被ばく低減の取り組み

湘南鎌倉総合病院 看護師 佐竹 恵先生

14:55～15:25 教育講演「FDG-PET検査の総論」

医学研究所北野病院 石守 崇好先生

15:40～16:10 GW 自施設での核医学領域における看護師の役割について

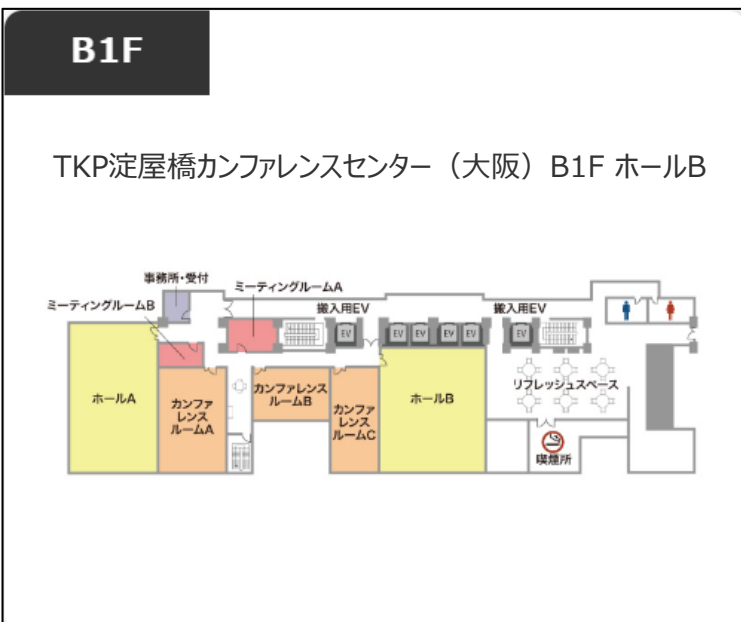
～主に患者指導と教育について～

16:30～16:40 総括・閉会の辞

共催：日本核医学会 核医学看護分科会
バルティスファーマ 株式会社

会場：TKP淀屋橋カンファレンスセンター（大阪） B1F ホールB
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル
（旧ニチメンビル） B1階

[アクセス | TKP大阪淀屋橋カンファレンスセンター | TKP貸会議室ネット \(kashikaigishitsu.net\)](#)



電車でお越しの方
大阪メトロ御堂筋線 淀屋橋駅 7番出口 徒歩5分
大阪メトロ四つ橋線 肥後橋駅 出口1-A 徒歩5分
京阪中之島線 大江橋駅 1番出口 徒歩5分

共催：日本核医学会 核医学看護分科会
バルティスファーマ 株式会社